

令和2年度事業提案一覧表

【提案事業】

市民生活部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	市民公益活動団体活動支援事業	地域政策課	新規	R 2	ふるさと納税制度を活用し、事前に登録しているNPO法人及び市民公益活動団体に対し、寄附された寄附金額を限度に補助金を交付する。ただし、ふるさと納税制度における返礼品贈呈の対象外とする。
2	自治基本条例推進事業	地域政策課	ローリング	H 25	門真市自治基本条例第16条に規定されている、地域の課題解決に向け、協働推進に取り組む組織である「地域会議」への財政支援等の支援を行う。
3	自治基本条例推進事業 (人・まち・元気)	地域政策課	ローリング	H 24	全庁的に市職員が地域に出向き市民との信頼関係を構築することを目的に、今年度制度化を予定している「門真市職員による出張講座」について、令和2年度より実施していく。また、地域活動に関心のある市民等が参加しやすいような仕組みを構築するため、「協働によるまちづくり人材バンク」については、市民公益活動支援センターや社会福祉協議会、シルバー人材センターなどと意見交換を重ね手法の検討を行う。
4	市民交流会館運営事業 (大規模改修)	文化・自治振興課	新規	R 2	市民交流会館は、平成10(1998年)年に開館以降、外壁や屋根等の大規模な修繕を行っていない。このことから、本市の公共施設全体のマネジメントの検討推移を踏まえつつ、施設の劣化状況の調査を含めた検討を行い、外壁等の改修や電気機械設備の更新、バリアフリー化等を実施することにより、本施設の長寿命化を図る。
5	防犯対策事業 (防犯カメラ設置促進事業)	文化・自治振興課	ローリング	R 1	「門真市防犯対策アクションプラン」に基づき、市・警察・地域が連携し、リース契約による新規防犯カメラの効果的な設置を実施してきたが、平成30年度末をもって計画が終了した。しかしさらなる防犯カメラ増設の要望書が数多く門真警察署・門真市自治連合会などから提出されたため、アクションプランの改定版を31年3月に策定し、新規防犯カメラ100基の増設を行う。 また、自治会でリース契約中の防犯カメラについては、契約期間満了後、契約者を市に変更して、安価な再リース契約を行う。 加えて、自治会で過去に買取により設置されている防犯カメラについても点検を行い、正常作動していないカメラについても、市契約でのリース契約を実施する。 令和2年度末から順次リース契約終了となる市設置の防犯カメラについては、新規リース契約と比べ、安価な市での再リース契約を図る。
6	文化芸術推進事業 (門真市文化芸術推進基本計画策定事業)	文化・自治振興課	ローリング	R 1	本市の実情に即した文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、門真市文化芸術推進審議会の意見を踏まえつつ、門真市文化芸術推進基本計画を策定する。
7	ふるさと門真まつり実施事業	文化・自治振興課	ローリング	H 29	全世代の市民のふるさと意識を育み、わがまち門真に愛着と誇りを持つよう市・市民・企業等が一体となり門真市を象徴する行事として発展していくような、市民が一堂に会しての「ふるさと門真まつり」を実施する。
8	事業承継支援事業	産業振興課	新規	R 2	承継後間もない又は承継を行う小規模事業者の販路開拓又は生産性向上に必要な経費の一部について補助金を交付する。併せて、補助制度を利用した事業者が事業承継に関する啓発に協力する。
9	中小企業展示会等出展費補助事業	産業振興課	新規	R 2	市内中小企業に対し、販路開拓を目的とした国内の展示会への出展に要する経費の一部を補助する。
10	勤労者互助会加入促進補助事業	産業振興課	新規	R 2	市内中小企業者が従業員を新規に互助会に入会させ、その費用を全額負担する際、必要な経費の一部を補助する。
11	ものづくりネットワーク事業	産業振興課	手法改善	R 2	企業間連携の活性化を図るとともに、企業ニーズに合った効果的な産業振興施策検討の一助とするため、市内のものづくり企業とそれらを支援する国・府・市及び学識経験者によるネットワークを構築する。
12	カドマイスター企業情報発信事業	産業振興課	手法改善	R 2	市と企業等が協働し、ウェブサイトやSNS等を活用して、カドマイスター企業の技術開発や経営革新などの取り組みを紹介する。
13	女性雇用環境整備補助事業	産業振興課	ローリング	R 1	女性の雇用及び就労を促進することを目的とし、女性が働きやすい職場環境の整備を行う中小企業者に対して一定の補助を行う。
14	市民課窓口業務委託	市民課	新規	R 2	限られた職員数の中で効率的・効果的な窓口サービスを推進させるため、市民課窓口業務の委託化を図る。

令和2年度事業提案一覧表

【提案事業】

市民生活部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
15	更生保護事業 (再犯防止推進計画 策定)	人権女性政策課	新規	R 2	再犯の防止等の推進に関する法律(平成28年法律第104号。以下「法」という。)第8条第1項に定める地方再犯防止推進計画として策定し、再犯の防止等に関する施策を推進する。
16	人権啓発推進事業 (門真市人権教育・人権啓発推進基本計画改訂)	人権女性政策課	新規	R 2	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」が規定する「施策の策定」に向け、本市が人権尊重の理念がより一層定着するよう施策を進め、あらゆる差別の撤廃に向けて、自治体として人権施策をどのように進めるべきか審議会の意見を参考に門真市人権教育・人権啓発推進基本計画の改訂を行う。
17	男女共同参画社会推進事業 (第3次かどま男女共同参画プラン策定)	人権女性政策課	新規	R 2	「門真市第6次総合計画」を上位計画とし、「男女共同参画社会基本法」に規定された地方公共団体の責務、及び「門真市男女共同参画推進条例」に基づき、男女共同参画社会の実現をめざした総合的かつ計画的な取り組みを一層推進するため、「第2次かどま男女共同参画プラン」の計画期間終了に伴い、令和4(2022)年度を初年度とし、目標年度を令和13(2031)年度とする10年間の計画である「第3次かどま男女共同参画プラン」を策定するもの。
18	女性サポートステーション運営事業 (かどママ就活サポート)	人権女性政策課	ローリング	R 1	第2次かどま男女共同参画プランの基本理念によるめざす姿「いきいきと男女がともに輝く男女共同参画都市」を実現し、女性が新しい社会づくりの主体として活躍推進できるよう支援するための拠点となる「門真市女性サポートステーション」において、従来から実施している就労相談や女性のための相談とさまざまな啓発講座やセミナーに加え、政策提言をもとに、「かどママ就活サポート」を行う。
19	し尿処理管理事業	環境政策課	ローリング	H 26	四條畷市との協定書に基づき、門真市域のし尿・浄化槽汚泥を四條畷市環境センターにて委託処理を行い、平成30年度末で閉鎖した浄化センターの施設の撤去を行う。
20	路上喫煙防止対策事業	環境政策課	ローリング	H 30	路上喫煙防止対策を行うことにより、歩きタバコ等による煙、蒸気の臭いやタバコの吸い殻のポイ捨てを未然に防止する。
21	リサイクルプラザ施設運転維持管理事業 (リサイクルプラザ外壁改修工事)	クリーンセンター施設課	ローリング	R 1	リサイクルプラザ外壁診断調査を令和元年度に実施した結果、タイル等のひび割れや浮きがあったため、外壁改修工事を実施する。
22	クリーンセンター施設棟運転維持管理事業 (持ち込みごみ予約受付)	クリーンセンター施設課	ローリング	H 29	持ち込みごみを予約制にすることにより、クリーンセンター周辺道路の渋滞を解消させるとともに、施設内での安全な搬入を強化し、安定稼働を目指す。
23	クリーンセンター施設棟運転維持管理事業 (ごみ焼却施設等基幹的設備改良工事)	クリーンセンター施設課	ローリング	R 1	クリーンセンターのごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設を令和16年度まで延命化して稼働させるため、基幹的設備改良工事(延命化工事)を令和3年度から令和6年度までの間、実施する。